

拝啓 入来院貞子様

岩崎 好江



「日中友好の会に出席してくださらぬ?

中国の留学生は餃子作りが上手なよ」とお誘いを受け、餃子作りの会かと気軽に受けて出席すると錚々たる会員の方々の総会で、恐縮しつつ同席して留学生達と歓談し、共に写真に収まり、夕刻ホテルまでご一緒した四月二十九日。その三日後にお別れの時が来るなど予想も出来ず、未だに当日のにこやかな笑顔の写真に「逝去が信じられない思いです。私が、最後にお会いした一人だったとの事に、翌日（三十日）吉野公園の花博にお誘いし、現世でお好きな花々を眺めてもつと楽しく幸

せなひと時を過ごせて戴けず、入来までお送りしなかつたことが今更ながら悔やれます。仙巖園の曲水の宴や、薩摩川内市教育委員会のご案内で個人では伺えない史跡探訪にお誘い頂たり、炉ばたセイ談会では台所での支度に親しく接して頂き、筍堀り等色々な思い出がその折々のお顔と共に浮かんで参ります。

まだお聴き足りなかつた日中友好協会の事や文学の話、長野のこと、お約束したタコ焼パーティーは如何しましようか？ 私達は今年も又北海道へ参り、先日ご親友の美瑛の山田様と親しく過ごしました。

能の世界で靈はこの世とあの世を融通無碍に往復できるそうですね。靈や千の風になつて、願つていらした北の地の見知らぬ世界でゆっくり心を遊ばせる夢を実現なさつて下さいませ。

かしき。



第7回入来薪能で主催者の挨拶をされる貞子さん
(平成 22 年 8 月 28 日)



重要伝統的建造物群保存地区(武家町)・入来麓の春